

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担研究報告書）

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究

研究分担者 下井 辰徳 国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科（医長）

研究要旨

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究に関して、日本臨床腫瘍学会（JSMO）を代表する立場から本プロジェクトに参加した。日本臨床腫瘍学会では患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを通して、いかに根拠に基づく正確な情報を提供するかについて議論した。

A. 研究目的

本研究では、国、国立がん研究センター、関係学会等との連携による1) 正しい情報の作成と提供、2) たどり着きやすくするシステム、3) 活用環境の3 側面から、科学的根拠に基づくがんの情報を迅速に提供するための体制整備につなげる方策を提言することを目的としている。日本臨床腫瘍学会の立場から、患者市民向けのがんの情報提供の活動について共有し、今後の体制整備の方向について検討を行った。

B. 研究方法

日本臨床腫瘍学会として、患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを行い、研究班内で共有を行った。

（倫理面への配慮）

本研究は、個人情報などを扱う内容ではなく、特に倫理面の配慮の必要はない。

C. 研究結果

科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究に関して、日本臨床腫瘍学会を代表する立場から本プロジェクトに参加した。患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関連する取組みとして、1) JSMO単独事業と2) がん関連3学会（日本臨床腫瘍学会，日本癌治療学会，日本癌学会）事業を行った（資料1）。

1) JSMO単独事業

HPでの情報発信、市民公開講座、学術集会における患者など対象企画（ペイシエント・アドボケイド・プログラム）を行った。

2) がん関連3学会（日本臨床腫瘍学会，日本癌治療学会，日本癌学会）事業

がん関連3学会合同で、新型コロナウイルス感染症に関するHPでの情報発信や、ゲノム医療に関する書籍の発刊へ向けて連携を図った。

D. 考察

日本臨床腫瘍学会として、患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関する取り組みを行った。がんの主要な3学会合同で行った新型コロナウイルス感染症に対する情報提供は、さらに「がん情報サービス」はじめ、関連組織等によりリンクが貼られ、情報提供が行われた。今回のような取り組みは、がんの専門学会として、患者や国民に求められている情報を迅速かつ一貫して社会に伝える試みとして重要であり、今後も継続が期待される。また「がん情報サービス」はじめ、関連学会等との連携によりより効果的に情報が広められると考えられた。

E. 結論

がんの専門学会の立場から国民に求められる情報を発信することは、重要である。関連学会等との連携により、発信情報が届きやすくなると考えられた。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表 なし

2. 学会発表 なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む）

1. 特許取得 なし

2. 実用新案登録 なし

3. その他 なし

JSMO 患者・市民向けのがん情報の作成・提供に関連する取組み

■ JSMO 単独事業

1. HP での情報発信

- ① 新型コロナウイルス感染症：がん治療を受けている患者の皆様へ 掲載（2020/4/4）
<https://www.jsmo.or.jp/file/dl/newsj/2591.pdf>
- ② がん診療と新型コロナウイルス感染症：がん患者さん向け Q&A 掲載（2020/4/20）
<https://www.jsmo.or.jp/general/coronavirus-information/qa.html>

2. 市民公開講座

- ① JSMO2021 市民公開講座
テーマ：「者が腫瘍内科医とともに切り開く未来-進化する精密医療-」
開催日時：2020 年 12 月 13 日（日）14:00~16:30
開催形式：WEB 開催（LIVE 配信）
定員：500 名
参加費：無料
プログラム：添付資料参照
- ② 日本臨床腫瘍学会市民公開講座
テーマ：「未定」
開催日時：2021 年 4 月中旬～配信開始 ～5 月中旬 Q&A 集更新
開催形式：WEB 開催（オンデマンド配信）
定員：未定
参加費：無料

3. 学術集会における患者等対象企画（ペイシエント・アドボケイト・プログラム）

- 開催日時：2021 年 2 月 19 日（金）～21 日（日）
開催形式：WEB 開催（LIVE 配信）※後日オンデマンド配信あり
定員：500 名
参加費：1,000 円
詳細：<https://www.congre.co.jp/jsmo2021/pap/index.html>

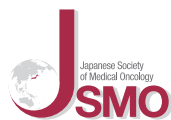
■ がん関連 3 学会（日本臨床腫瘍学会，日本癌治療学会，日本癌学会）事業

1. HP での情報発信

- ① 新型コロナウイルス感染症とがん診療について（患者さん向け）Q&A 掲載
※第 1 版（2020/5/12），第 2 版（2020/7/28）
https://www.jsmo.or.jp/general/coronavirus-information/qa_3gakkai.html

2. その他

- ① 書籍「よくわかるがんゲノム医療」の発刊（近日発刊予定）



第18回日本臨床腫瘍学会学術集会 市民公開講座

参加費
無 料

定員 **000**名

患者が腫瘍内科医とともに 切り開く未来

—進化する精密医療—

2020年 **12月13日** (日) 開会 **14:00**

WEB開催

がん患者・ご家族、市民の皆さんだけでなく、
がん医療に関わる医療者の皆さんのご参加もお待ちしております。

参加方法

1. インターネットからの申込 裏面のQRコードからWEBにアクセスし、お申込みください。
2. FAXでの申込 裏面の申込み欄に必要事項をご記入の上、FAX(03-6433-2438)にてお申込みください。

お問合せ先

JSMO2021 市民公開講座運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ内
TEL: 03-3263-8688 E-mail: public-jsmo2021@c-linkage.co.jp

参加に関するお問合せ

TEL: 03-6433-2473 (平日10:00-17:00) FAX: 03-6433-2438 (24時間)
E-mail: jimu@public-jsmo2021.com (受信24時間)

<https://www.c-linkage.co.jp/public-jsmo2021/>



第18回日本臨床腫瘍学会学術集会 市民公開講座

患者が腫瘍内科医とともに切り開く未来 – 進化する精密医療 –

2020年12月13日(日) 開会14:00 WEB開催

PROGRAM

14:00-	オープニング 司会 唐橋 ユミ フリーアナウンサー
14:05-	開会挨拶 西尾 和人 近畿大学医学部ゲノム生物学講座
14:15-14:40	講演①「進化するがん医療」 司会 南 博信 神戸大学大学院医学研究科 腫瘍・血液内科 演者 武田 真幸 近畿大学医学部内科学 腫瘍内科部門
14:40-15:05	講演②「がん免疫療法」 司会 中川 和彦 近畿大学医学部内科学 腫瘍内科部門 演者 谷崎 潤子 市立岸和田市民病院 腫瘍内科
15:05-15:30	講演③「がん医療への患者参画」 司会 石岡 千加史 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 演者 天野 慎介 全国がん患者団体連合会
15:30-15:40	休憩
15:40-16:20	パネルディスカッション 司会 勝俣 範之 日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科 パネリスト 木下 ほうか 俳優 小野 麻紀子 がん研有明病院 総合腫瘍科 天野 慎介 全国がん患者団体連合会
16:20-	閉会挨拶 大江 裕一郎 国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

WEB開催 新型コロナウイルスの拡大の影響を踏まえ、WEBでの開催といたしました



▶ ご応募は、WEBもしくはFAXでどうぞ! <https://www.c-linkage.co.jp/public-jsmo2021/>

FAX応募 送信用紙

FAX: **03-6433-2438** (24時間)

第18回日本臨床腫瘍学会学術集会 市民公開講座 2020年12月13日(日) WEB開催

事前参加登録申込み

ふりがな	性別 男 女
お名前	
立場に○をつけてください。 がん患者(がん体験者) / がん患者家族・遺族 / 医療従事者 / ヘルスケア関連企業 / その他	年齢 代
FAX 返信票送信先	連絡先電話番号
	E-mail